

自由の旗に関連する現代の教え

「我々の神……のために」

十二使徒定員会のニール・L・アンダーセン長老は、次のように教えています：



「イエス・キリストについてほとんど知らない人がたくさんこの地上にいますし、主の名が数世紀にわたって宣べ伝えられているのにイエス・キリストを信じる信仰が衰退している地域が世界にはあります。……

イエス・キリストについて語られることが少なくなっている世界で、キリストについて大いに語ろうではありませんか。イエスの弟子としてのわたしたちのほんとうの人格が分かってくると、周囲の多くは話を聞きたがるでしょう。」（ニール・L・アンダーセン「キリストのことを話す」『リアホナ』2020年11月号，88，90）

「我々の……宗教……のために」

大管長会のダリン・H・オックス管長は、次のように教えています：



「理由はどうあれ、教会を尊重しなくなると、個人の霊的生活が脅かされて、自分自身を神から遠ざけた多くの人々が、国々への神の祝福を減少させることになります。

教会への出席と活動は、わたしたちがより良い人となり、人々の生活により良い影響をもたらす助けになります。わたしたちは教会で、宗教的な原則を応用する方法を教わります。また、互いに学び合います。……

神のあらゆる賜物の中で最も大いなる永遠の命を求めるすべての人が、これらの教会の経験に固く結びつくことができますように。」（ダリン・H・オックス「教会の必要性」『リアホナ』2021年11月号，24，26）

「我々の……自由……のために」

十二使徒定員会のロナルド・A・ラズバンド長老は、次のように教えています：



「信教の自由とは何でしょうか。

それは、あらゆる形態の礼拝に対する自由です。つまり、集会の自由、言論の自由、個人の信条に基づいて行動する自由、ほかの人々が同じことをする自由です。信教の自由によりわたしたち一人一人は、自分が信じること、自分の信仰や神が期待しておられることに従って、どのように生活し行動するかを自分で決めることができます。……

皆さんが信教の自由の大義の擁護者となるよう勧めます。これは、神が与えられた選択の自由の原則を表現することです。

信教の自由は、世の中の競合する思想にバランスをもたらします。宗教の良い面とそれが及ぶ範囲、信仰によって行われる日々の愛の行いは、その核となる信条を表明し、それに従って行動する自由を守るときに、倍増していくのです。」（ロナルド・A・ラズバンド「世の中を癒す」『リアホナ』2022年5月号，91，93）

「我々の……平和……のために」

十二使徒定員会のジェフリー・R・ホランド長老は、次のように教えています：



「あらゆる傷を癒し、あらゆる間違いを正す御方が、ほかのどのような方法でも見いだせない平安を世にもたらすという難しい業を行うために、御自分とともに働くことを、わたしたちに求めておられるのです。……

平和を作り出す者、つまり、平和を愛し、追求し、生み出し、平和を心に抱く者となるようお願いします。……平和の君の御名によってこれをお願いします。」（ジェフリー・R・ホランド「和解の務め」『リアホナ』2018年11月号，79）

「我々の……〔家族〕のために」

元中央若い女性会長のボニー・L・オスカーソン姉妹は、次のように教えています：



「既婚か独身か、何人子供がいるかに関係なく、すべての女性は家族の宣言に記されている主の計画の擁護者となることができます。主の計画は、わたしたちの計画でもあるべきです。……

……大胆に立ち上がり、結婚や親の務め、家庭を擁護することによって神の王国を築く手助けをしましょう。主はわたしたちが、勇敢で揺らぐことのない確固とした戦士として主の計画を擁護し、次の世代に主の真理を教えるよう求めておられるのです。」（ボニー・L・オスカーソン「家族の宣言の擁護者」『リアホナ』2015年5月号，15，17）